

新潟市の財政状況

花開く活力、
広がる笑顔、
政令市新潟



新潟市
City of Niigata

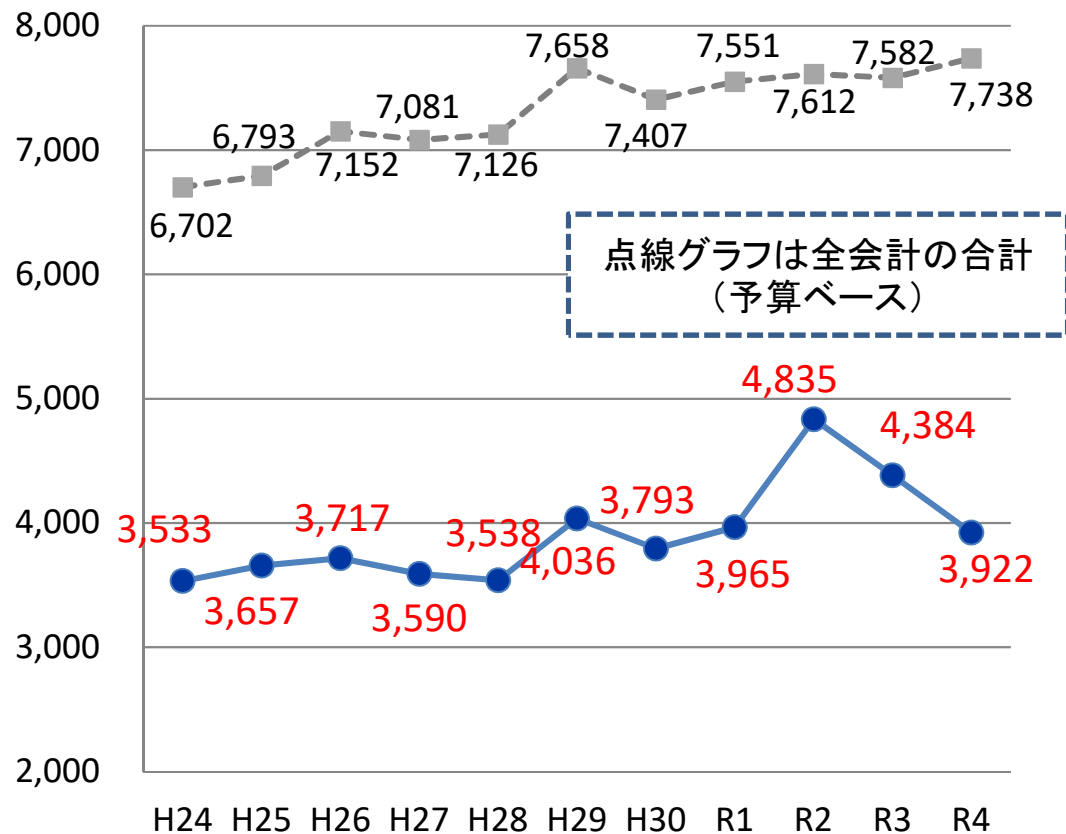
① 一般会計歳出規模



花開く活力、
広がる笑顔、
政令市新潟

一般会計等歳出規模(億円) ※H24-R3決算ベース R4当初予算ベース

(億円,万人)



<コメント>

- ・H29年度:義務教職員(382億円)の権限移譲により増
- ・R2年度:特別定額給付金支給(785億円)により増

	団体名	R4当初予算	人口
1	横浜市	19,749	376
2	大阪市	18,419	273
3	名古屋市	13,794	229
4	札幌市	11,616	196
5	福岡市	10,410	157
6	京都市	9,204	139
7	神戸市	8,869	152
8	川崎市	8,785	152
9	広島市	6,589	119
10	さいたま市	6,373	133
11	北九州市	6,082	94
12	仙台市	5,929	107
13	千葉市	4,884	98
14	堺市	4,267	83
15	新潟市	3,922	78
16	熊本市	3,791	73
17	浜松市	3,640	80
18	岡山市	3,529	70
19	静岡市	3,378	69
20	相模原市	3,112	72

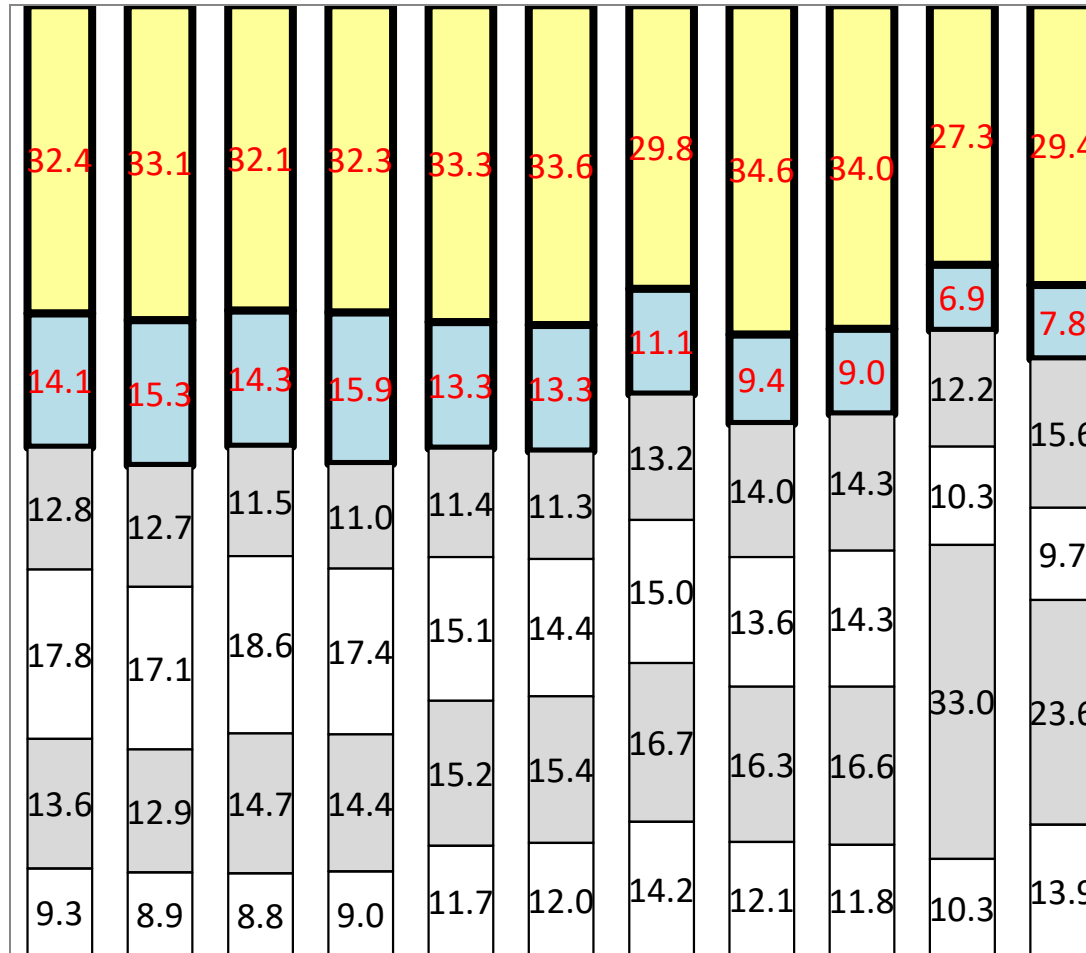
② 歳入構成比の推移



花開く活力、
広がる笑顔、
政令市新潟

一般会計歳入構成比の推移(決算ベース %)

H23 H24 H25 H26 H27 H28 H29 H30 R1 R2 R3



<コメント>

- ・H30年度より義務教職員人件費の財源が交付金から市税に振替え
- ・R2年度以降、新型コロナ対応のため、国庫支出金が増

市税

使用料、
手数料ほか

地方交付税

市債

国庫支出金

その他

自主財源
R3:37.2%

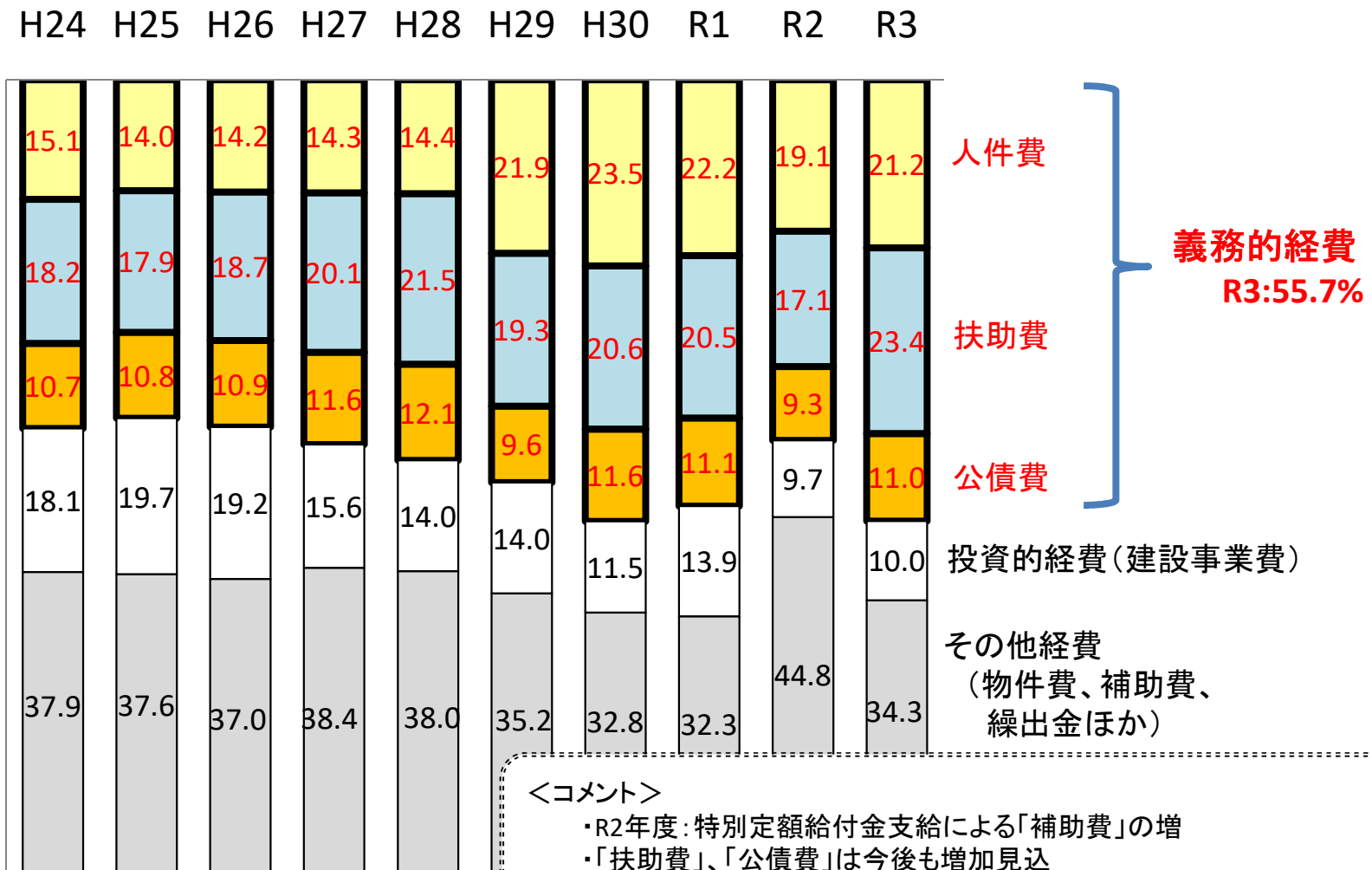
依存財源
R3:62.8%

③ 歳出構成比の推移



花開く活力、
広がる笑顔、
政令市新潟

一般会計歳出構成比の推移（決算ベース %）



④ 財政力指数



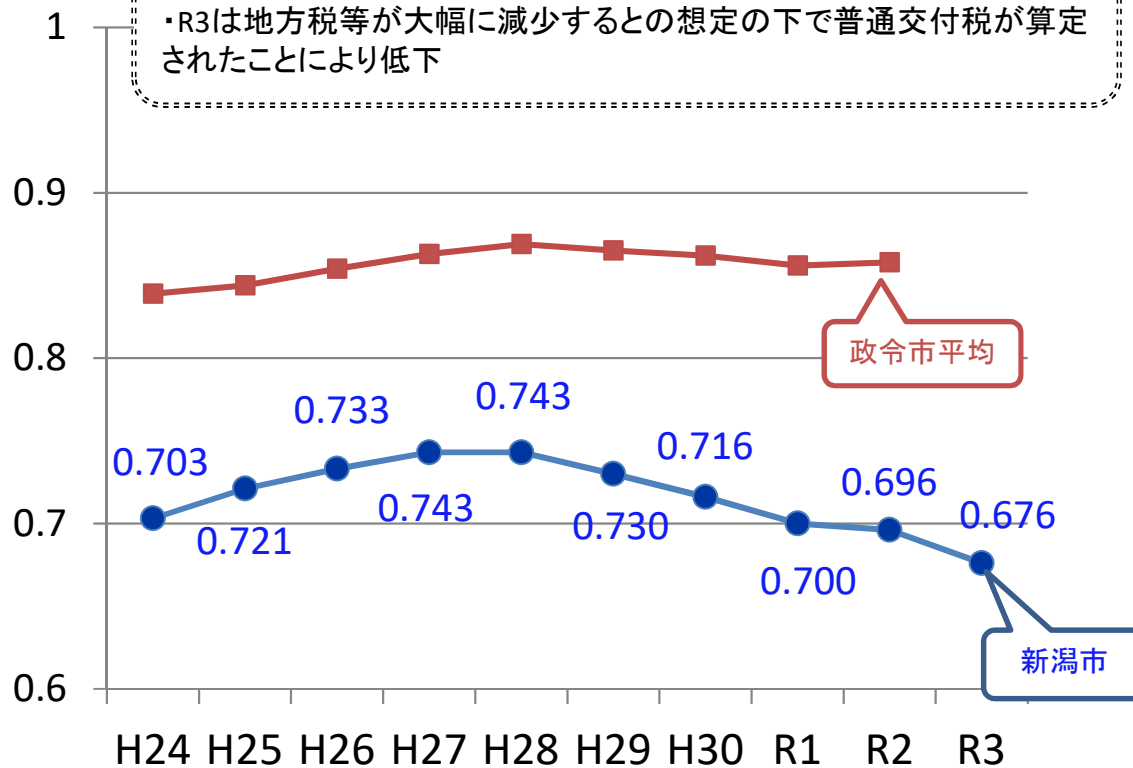
花開く活力、
広がる笑顔、
政令市新潟

財政力指数 0.676 (R3決算)

・自治体が標準的な行政サービスを行うための収入を自らまかなえる割合
 (基準財政収入額) ÷ (基準財政需要額) 1を超えれば交付税不交付団体

＜コメント＞

- ・H29年度から義務教職員の権限移譲の影響により低下
- ・R3は地方税等が大幅に減少するとの想定の下で普通交付税が算定されたことにより低下



	団体名	R2財政力指数	人口
1	川崎市	1.03	152
2	名古屋市	0.99	229
3	さいたま市	0.98	133
4	横浜市	0.97	376
5	大阪市	0.94	273
6	千葉市	0.93	98
7	仙台市	0.91	107
8	静岡市	0.89	69
8	福岡市	0.89	157
10	相模原市	0.88	72
11	浜松市	0.87	80
	政令市平均	0.86	—
12	広島市	0.83	119
13	京都市	0.81	139
13	堺市	0.81	83
15	神戸市	0.79	152
15	岡山市	0.79	70
17	札幌市	0.74	196
18	北九州市	0.71	94
18	熊本市	0.71	73
20	新潟市	0.69	78

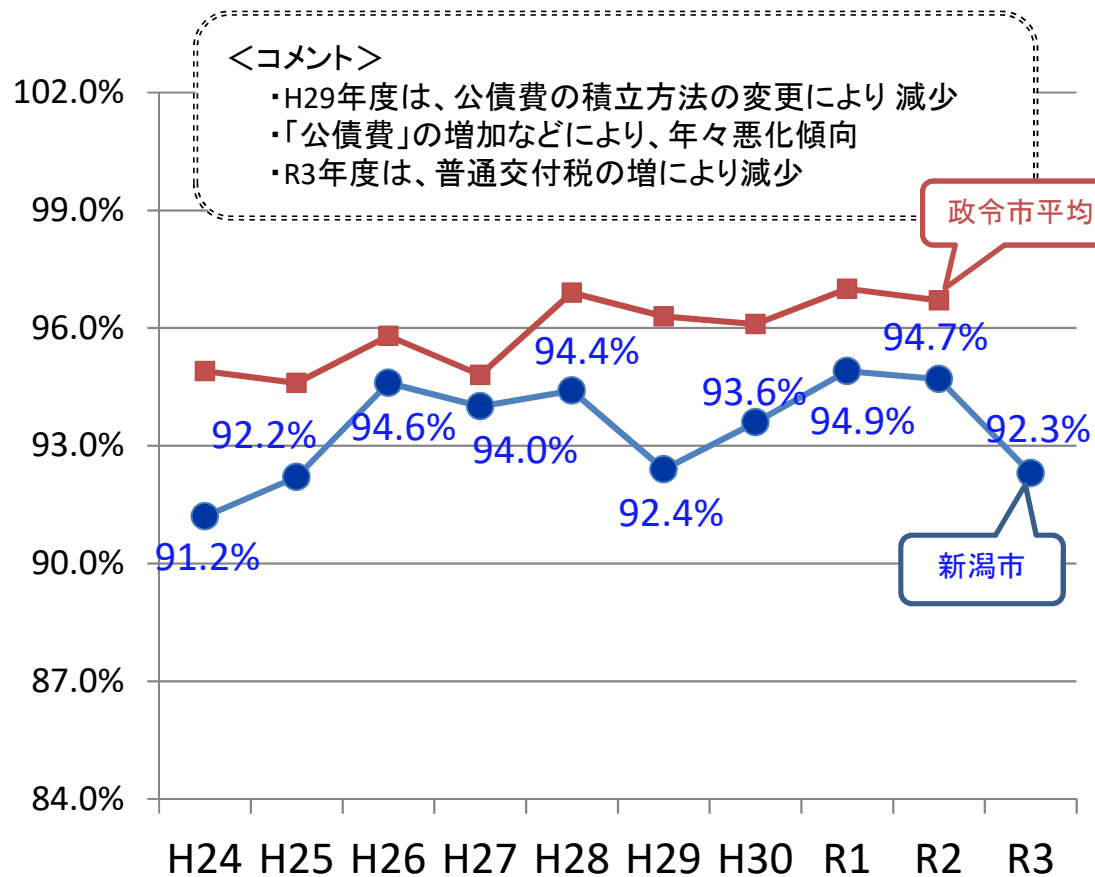


花開く活力、
広がる笑顔、
政令市新潟

⑤ 経常収支比率 ～財政構造の弾力性～

経常収支比率 92.3%(R3決算)

・経常的に歳入される市税などの財源が、人件費、扶助費、公債費などの義務的な経費にどれだけあてられているかを示す割合
 $(\text{義務的経費}) \div (\text{市税、交付税等一般財源} + \text{減収補填債特例分} + \text{臨時財政対策債}) \times 100$



	団体名	R2経常収支比率	人口
1	岡山市	90.6	70
2	熊本市	91.0	73
3	浜松市	92.5	80
4	福岡市	93.8	157
5	大阪市	94.3	273
6	静岡市	94.6	69
7	新潟市	94.7	78
	政令市平均	96.7	-
8	札幌市	97.1	196
9	さいたま市	97.3	133
10	川崎市	97.5	152
11	広島市	97.6	119
12	千葉市	97.8	98
12	相模原市	98.2	72
14	仙台市	98.5	107
15	神戸市	99.0	152
15	北九州市	99.4	94
17	名古屋市	99.7	229
17	京都市	99.7	139
19	横浜市	100.5	376
20	堺市	100.8	83



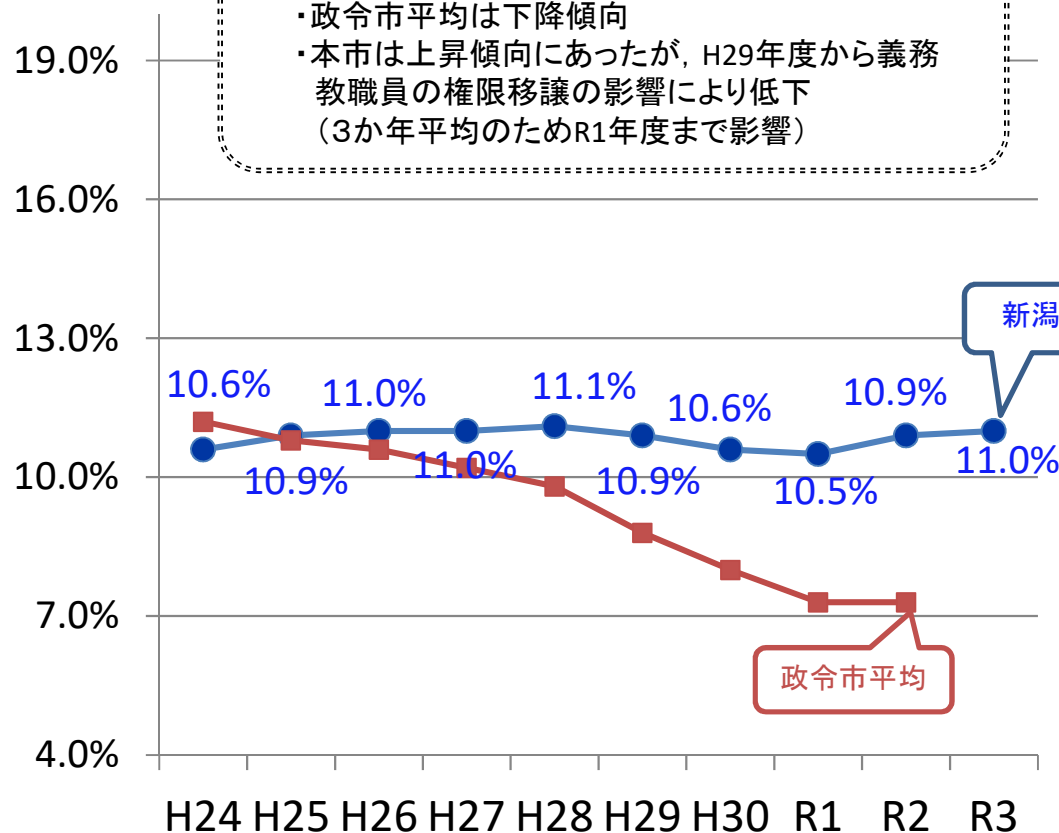
⑥実質公債費比率 ～公債費の負荷の程度～

実質公債費比率 11.0% (R3決算)

- 一般会計等が負担する元利償還金と準元利償還金の標準財政規模に対する比率。公債費(借入金の返済)の負荷の程度, 資金繰りの程度を示す。【早期健全化基準25%】

<コメント>

- 政令市平均は下降傾向
- 本市は上昇傾向にあったが, H29年度から義務教職員の権限移譲の影響により低下(3か年平均のためR1年度まで影響)



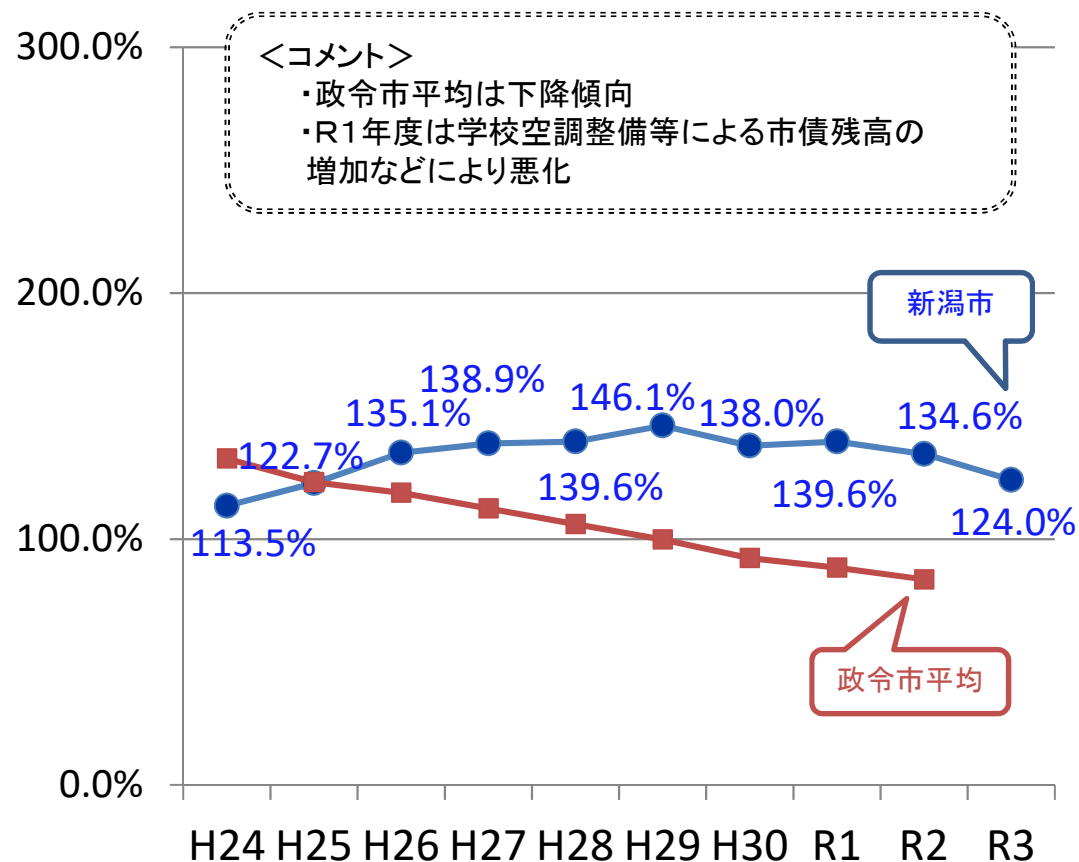
順位	団体名	R2実質公債費比率	人口
1	札幌市	2.6	196
1	相模原市	2.6	72
3	大阪市	2.7	273
4	神戸市	4.3	152
5	浜松市	5.1	80
6	岡山市	5.4	70
7	さいたま市	5.8	133
7	堺市	5.8	83
9	熊本市	6.0	73
10	仙台市	6.1	107
11	静岡市	6.5	69
	政令市平均	7.3	—
12	名古屋市	7.9	229
13	川崎市	8.2	152
14	福岡市	9.7	157
15	横浜市	10.5	376
15	北九州市	10.6	94
17	新潟市	10.9	78
18	京都市	11.4	139
19	広島市	11.7	119
20	千葉市	11.8	98



⑦ 将来負担比率～将来の負債の程度～

将来負担比率 124.0%(R3決算)

・地方公社や出資法人等も含め、将来的に負担が見込まれる負債(借入金)の割合。
負債が将来、財政を圧迫する可能性の大きさを示す。【早期健全化基準400%】



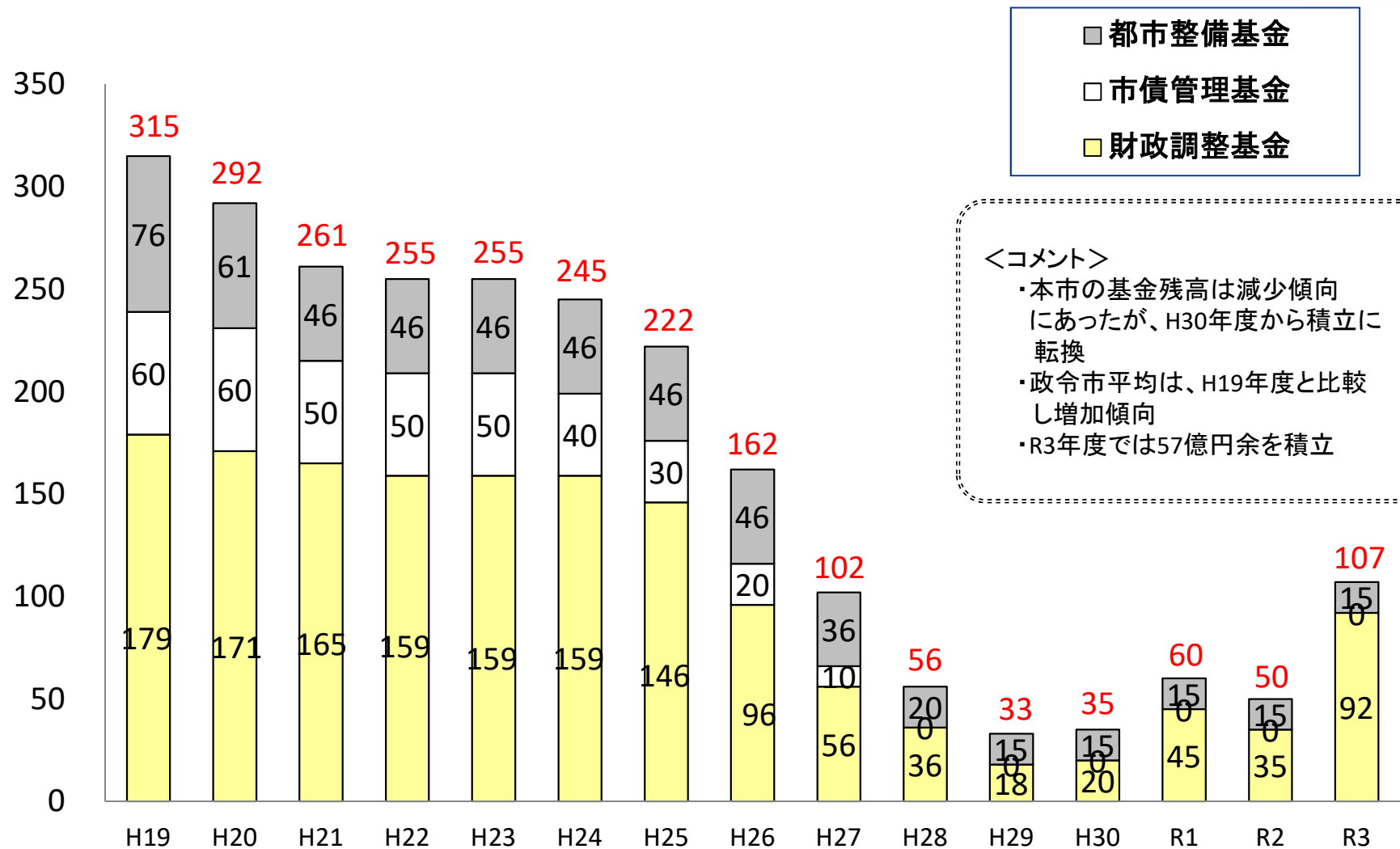
	団体名	R2将来負担比率	人口
1	浜松市	0.0	80
1	岡山市	0.0	70
3	堺市	5.0	83
4	大阪市	5.3	273
5	相模原市	23.9	72
6	さいたま市	28.2	133
7	札幌市	43.0	196
8	静岡市	48.8	69
9	神戸市	61.6	152
10	仙台市	71.2	107
	政令市平均	83.6	
11	名古屋市	104.4	229
12	福岡市	107.1	157
13	熊本市	121.9	73
14	川崎市	122.0	152
15	千葉市	128.8	98
16	新潟市	134.6	78
17	横浜市	137.4	376
18	北九州市	161.6	94
19	広島市	174.7	119
20	京都市	193.4	139

⑧ 主要3基金



花開く活力、
広がる笑顔、
政令市新潟

主要3基金残高の推移(億円)



<コメント>

- ・本市の基金残高は減少傾向にあったが、H30年度から積立に転換
- ・政令市平均は、H19年度と比較し増加傾向
- ・R3年度では57億円余を積立

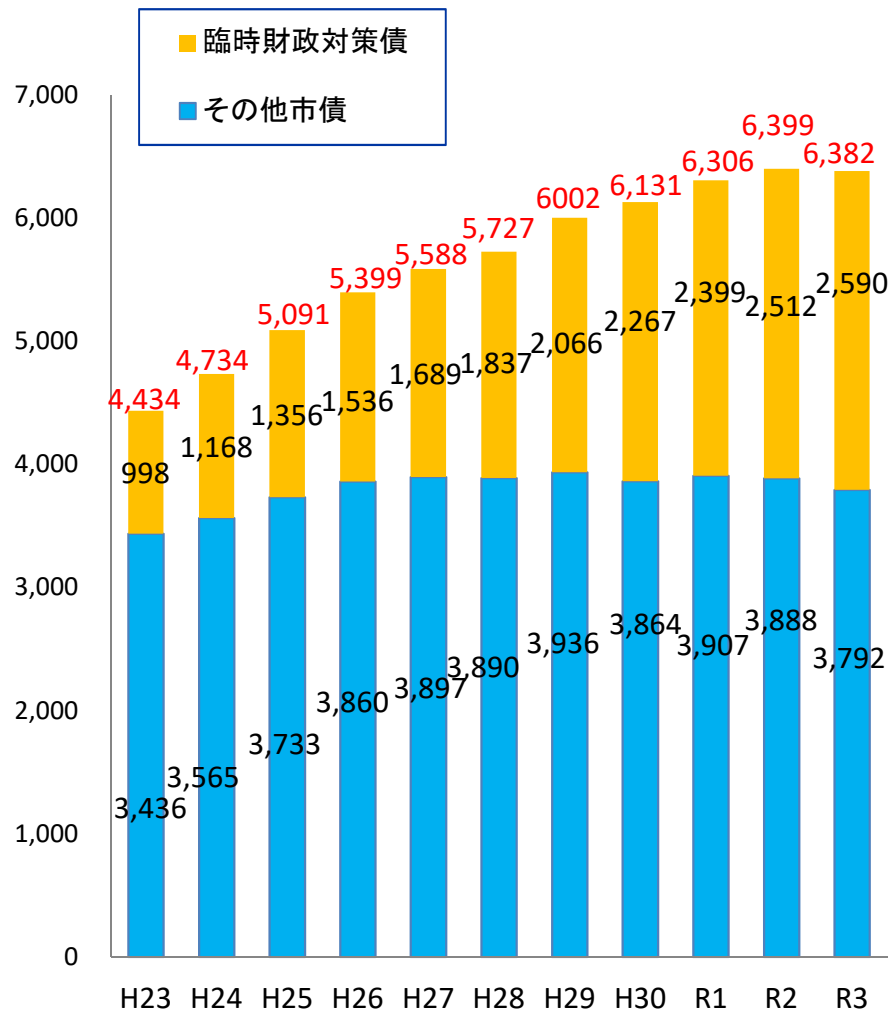
※財源調整分。市債満期一括償還に係る積立分などは除く

⑨ 市債(一般会計)

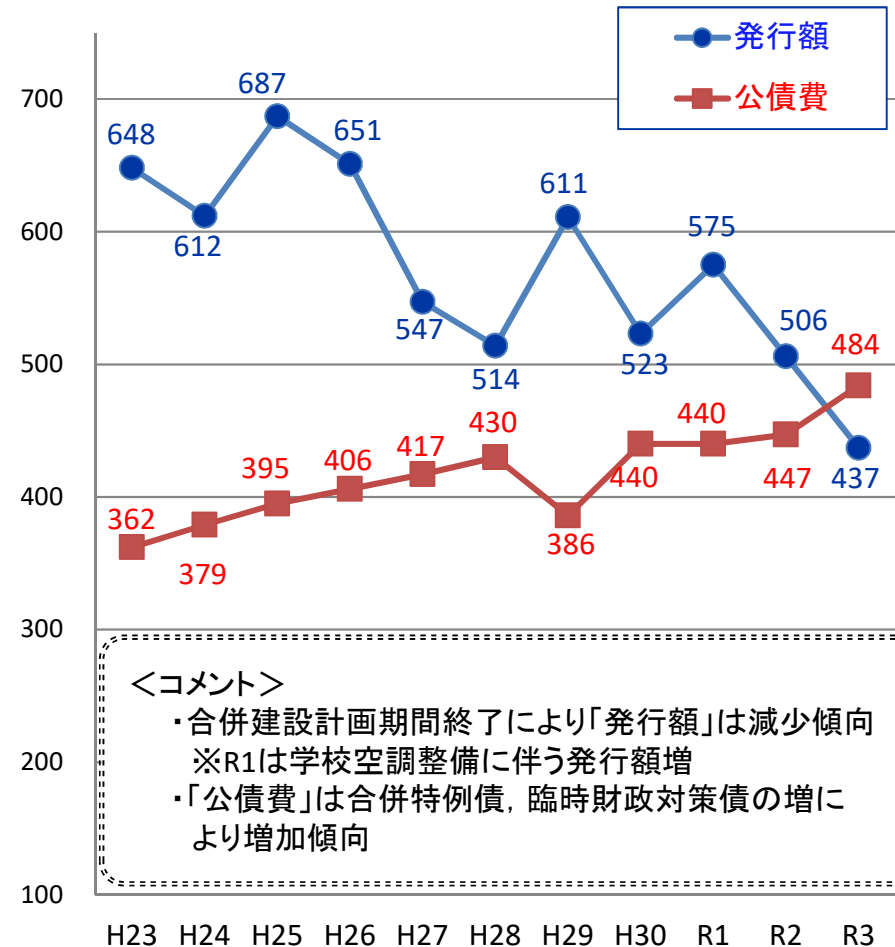


花開く活力、
広がる笑顔、
政令市新潟

残高の推移(億円)



発行額・公債費 (億円)



<コメント>

- ・合併建設計画期間終了により「発行額」は減少傾向
- ※R1は学校空調整備に伴う発行額増
- ・「公債費」は合併特例債、臨時財政対策債の増により増加傾向

※参考:特別会計, 企業会計を含めたR3末残高 1兆196億円

⑩ 財政見通しについて



花開く活力、
広がる笑顔、
政令市新潟

※財政見通しの基本的な考え方

- 【歳入】 ○ 税収・譲与税・交付金：コロナ禍以前の過去平均伸率+1.2%/年で試算。また、現時点で見込まれる税制改正などの影響を反映
○ 地方交付税： 税収連動（公債費算入分は事業費連動）、2023年度からの定年延長の影響を調整 ※臨時財政対策債を含む
○ 地方債： 今後の事業費見込みを反映
○ その他歳入： 2022予算をベースに算定（国県支出金のうち扶助費、投資的経費充当分は事業費連動）

- 【歳出】 ○ 人件費： 定年延長及び配置計画、退職手当見込みを反映
○ 扶助費： 過去伸率の実績を反映（児童福祉費は据置）
○ 補助費・繰出金： 後期高齢者負担金は過去伸率の実績を反映、介護繰出金は計画ベースで算定、下水道事業繰出金は償還計画連動
○ 投資的経費： 事業計画連動
○ 維持補修費： +3.0%/年
○ 公債費： 償還計画連動
○ その他歳出： 2022予算をベースに算定

（単位：億円）

区分	3年度 決算※1	4年度 予算	5年度 見込	6年度 見込	7年度 見込	8年度 見込
歳入合計	4,490	3,922	3,861	3,977	3,902	3,986
市税	1,321	1,344	1,357	1,360	1,374	1,388
地方交付税(臨財債含)	905	833	760	826	775	828
市債	232	182	210	240	228	233
その他	2,032	1,563	1,534	1,551	1,525	1,537
歳出合計	4,384	3,922	3,863	3,986	3,899	3,976
人件費	931	928	861	924	863	933
公債費	484	485	494	482	482	482
投資的経費	440	331	386	462	432	436
その他	2,529	2,178	2,122	2,118	2,122	2,125
翌年度繰越財源	37					
収支差引	69	0	△ 2	△ 9	3	10
基金残高	107	109	107	98	101	111
年度末市債残高※2 (プライマリーバランス)	3,792 (96)	3,715 (77)	3,598 (117)	3,519 (79)	3,429 (90)	3,345 (84)

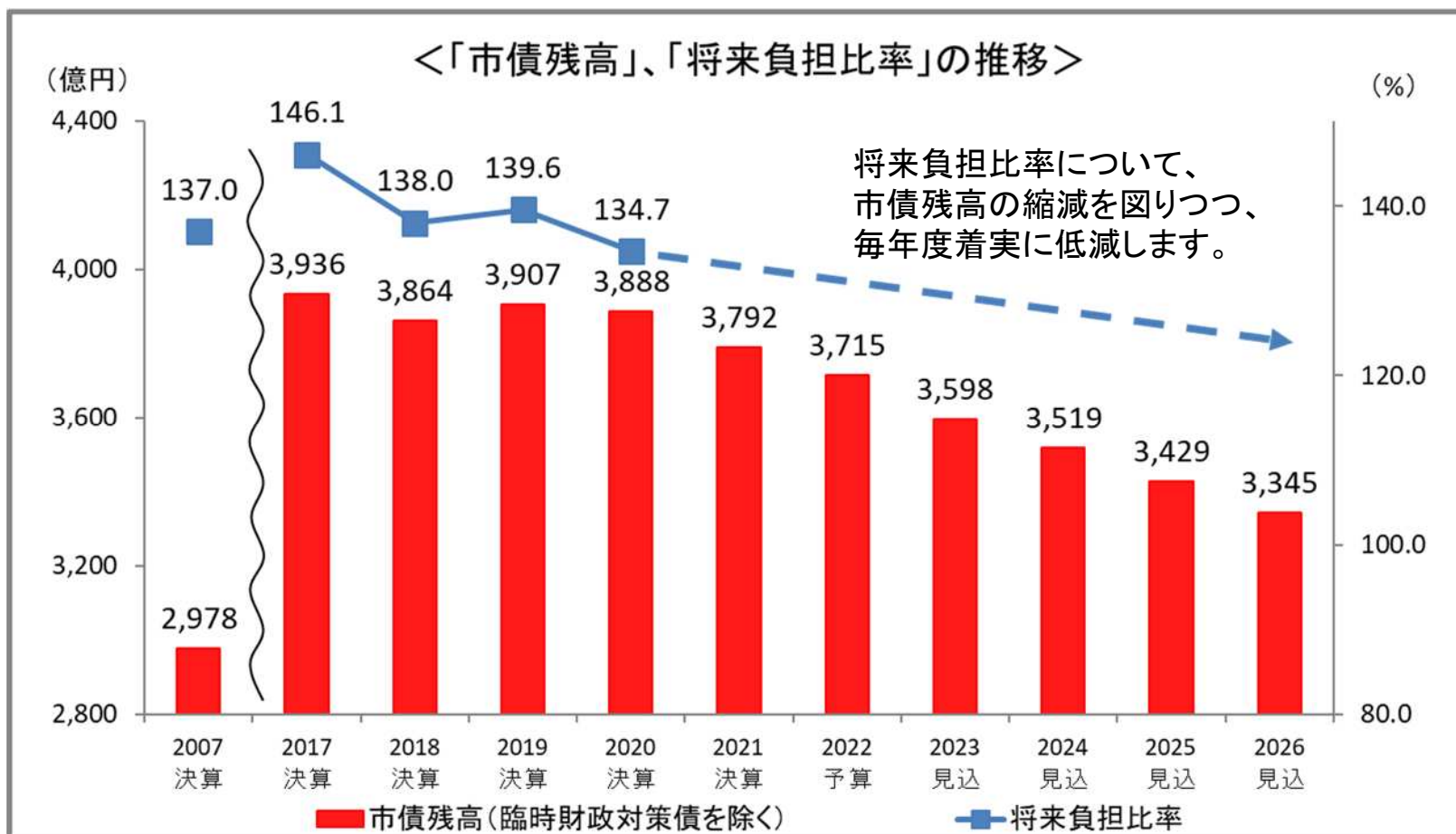
※決算状況を踏まえ、適宜基金を積み立て

※1：令和4年2月策定の財政見通しを令和3年度決算値に更新 ※2：臨時財政対策債を除く

⑪ 市債残高・将来負担比率の推移について



花開く活力、
広がる笑顔、
政令市新潟



※令和4年2月策定の財政見通しを令和3年度決算値に更新